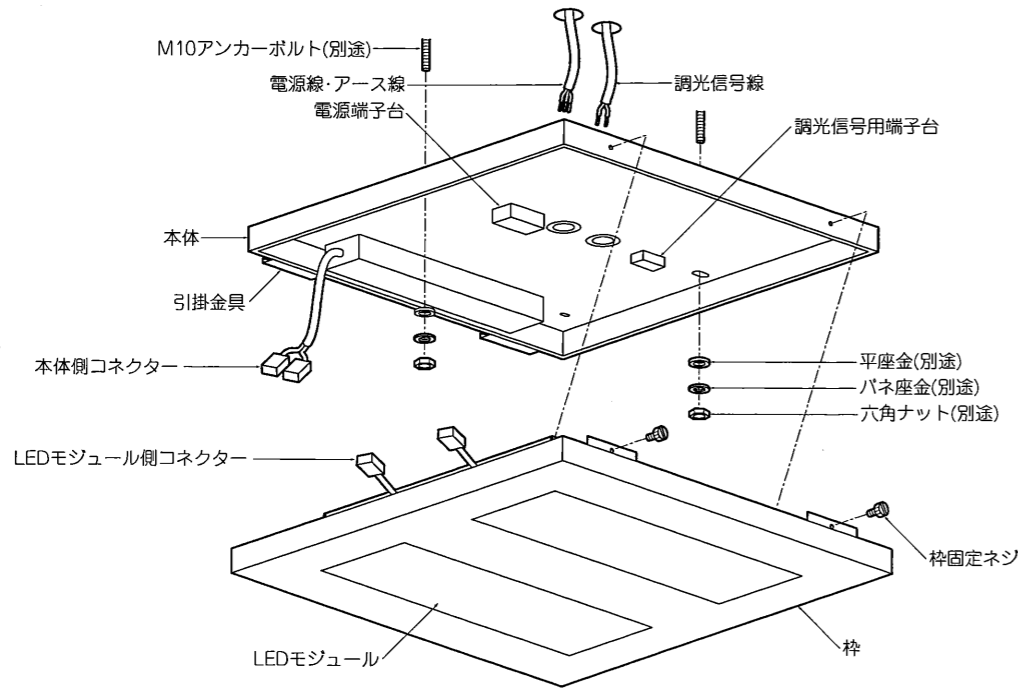


## 各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



## 仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK8512W	昼白色タイプ	拡散	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	535mA	51.9W
ERK8513W					200V	283mA	50.8W
ERK8514W	ナチュラルホワイトタイプ				242V	242mA	50.8W

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## 適合LEDモジュール

型番	LEDモジュール型番	灯数	配光	寸法
ERK8512W	PHP72S-N750B	2	拡散	430mmタイプ
ERK8513W	PHP72S-N850B			
ERK8514W	PHP72S-N840B			

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

## LED光源について

LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べパルクがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

## 適合信号制御器(別売)の接続台数

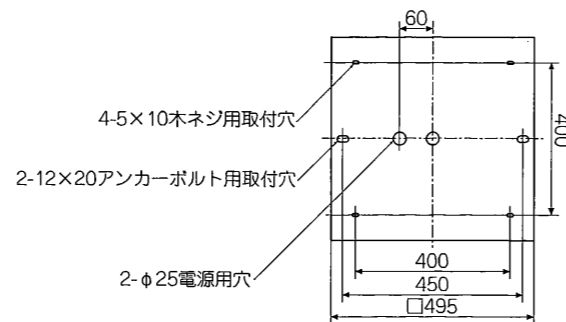
適合信号制御器	定格電圧	接続台数(※)	調光範囲
X-239W	AC100V	13台(50台)	15~100%
X-240W	AC200V	6台(50台)	連続調光

※( )内は信号供給のみの接続台数です。

・自動調光システム(レズ・セーバー)をご使用の場合は、RX-121WまたはRX-122Wの取扱説明書を参照してください。

## 取付寸法

・施工時はランプ方向に注意してください。



## 清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。

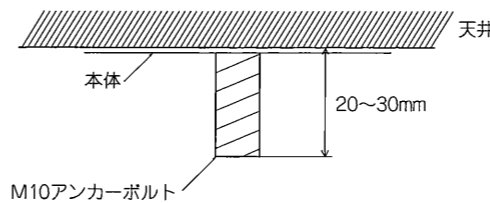
## 取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

- 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
- 取付用M10アンカーボルトは別途ご注意ください。
- 六角ナット、パネ座金、平座金は別途ご注意ください。
- 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、パネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
- ※ 本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締め付けをおやめください。

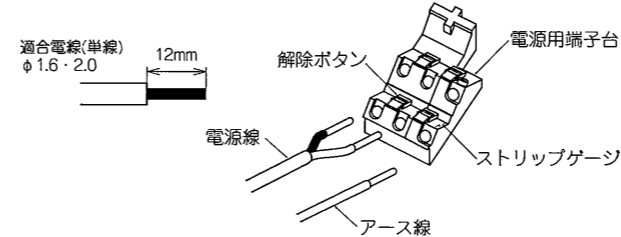


- 木ネジで取付ける場合は、木ネジ(4本)で取付面に確実に取付けてください。
- 取付用木ネジは別途ご注意ください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. 電源線を電源用端子台に接続してください。

- 電線はストリップゲージ長12mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

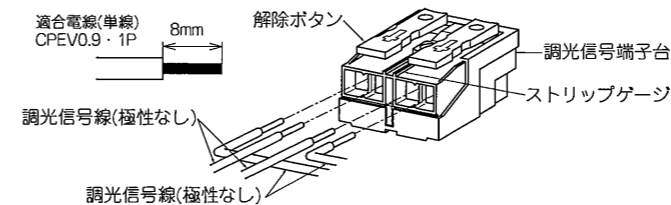


△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。

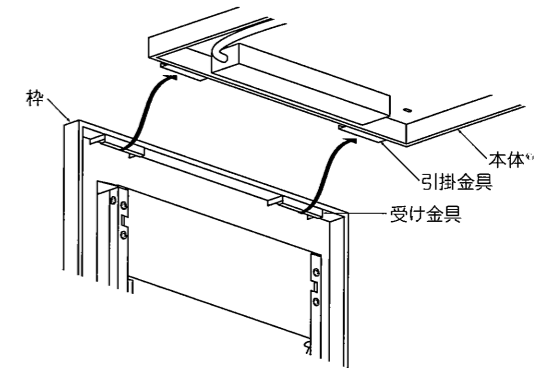
- 調光信号線はストリップゲージ長8mmにむいてください。
- 調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

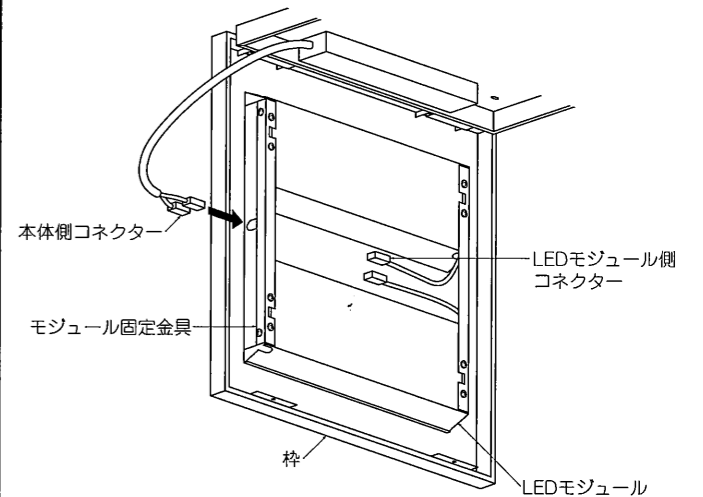
△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 枠の受け金具を本体の引掛金具に引っ掛けてください。

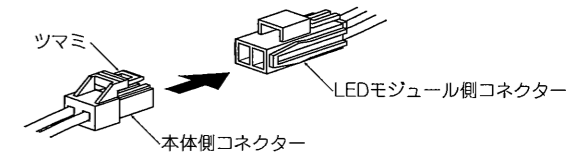


6. コネクターを接続してください。

- 本体側コネクターをモジュール固定金具の穴に通してください。

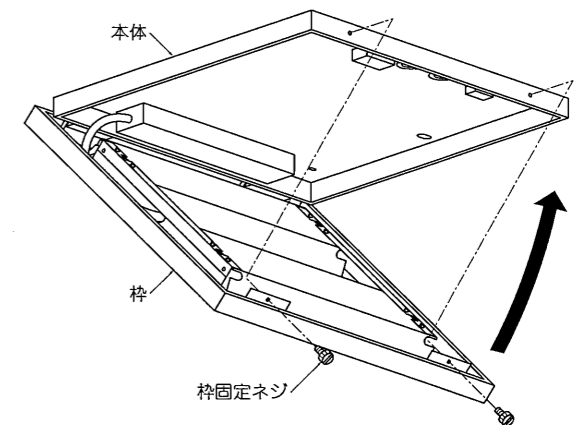


- LEDモジュール側コネクタに本体側コネクターを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

7. 枠を本体に合わせ、枠固定ネジ(2本)で確実に締め付けて固定してください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

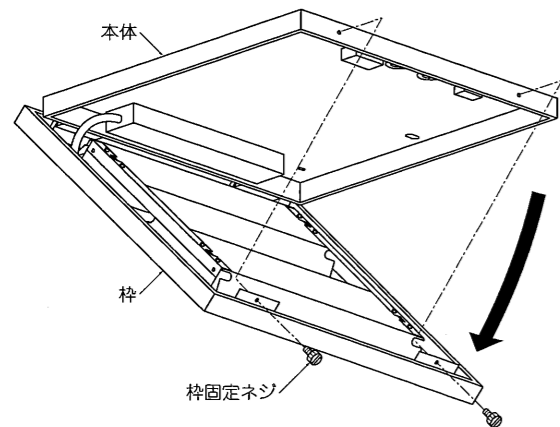
## ◆LEDモジュールの交換方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

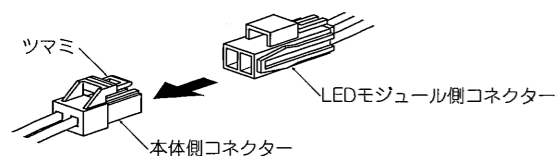
⚠ 感電の原因となります。

⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

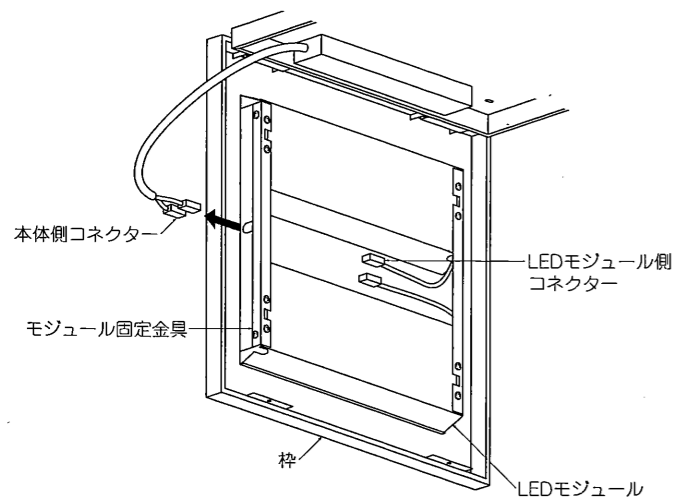
2. 枠固定ネジ(2本)をゆるめ、枠を仮吊状態にしてください。



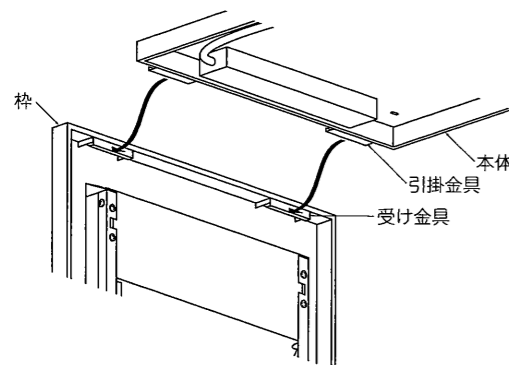
3. ツマミを押しながら本体側コネクタをLEDモジュール側コネクタから引き抜いてください。



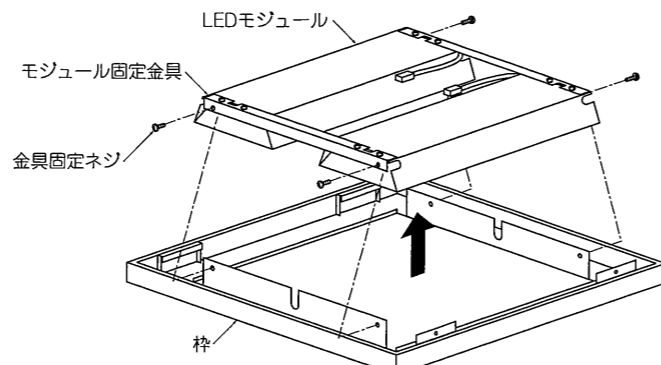
4. 本体側コネクタをモジュール固定金具の穴から引き抜いてください。



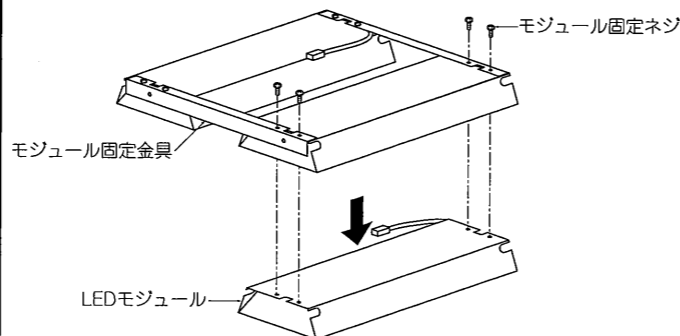
5. 枠の受け金具を本体の引掛金具から取りはずしてください。



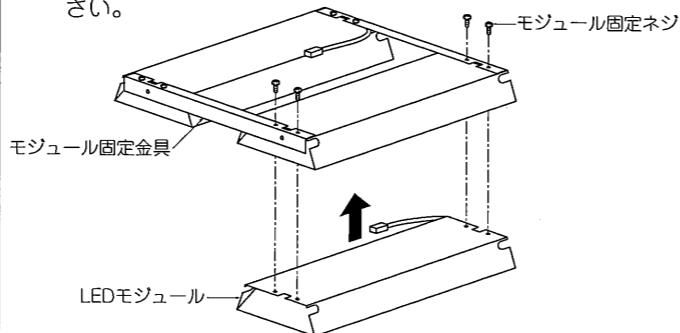
6. 金具固定ネジ(4本)をゆるめ、モジュール固定金具を枠から取りはずしてください。



7. モジュール固定ネジ(4本)をゆるめ、LEDモジュールをモジュール固定金具から取りはずしてください。

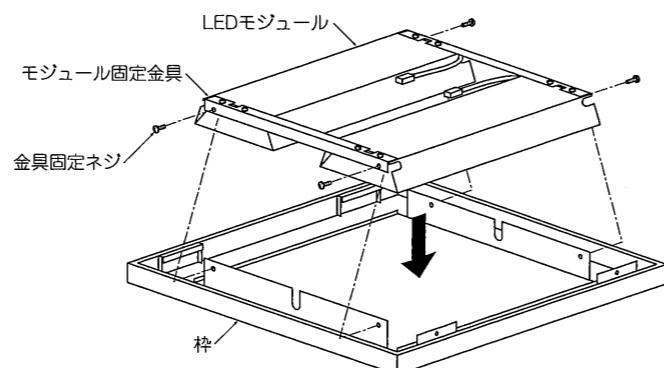


8. 新しいLEDモジュールをモジュール固定金具に合わせ、モジュール固定ネジ(4本)で確実に締め付けて固定してください。



⚠ 取付けが不十分な場合、LEDモジュール落下の原因となります。

9. モジュール固定金具を枠に合わせ、金具固定ネジ(4本)で確実に締め付けて固定してください。



10. 取付方法5を参照して枠を引っ掛けてください。

11. 取付方法6を参照してコネクタを接続してください。

12. 取付方法7を参照して枠を固定してください。